

新着・お薦め図書情報

泗水図書館



夕映え天使

浅田次郎 著

さびれた商店街で中華料理店を営む父と婚期を逸した息子。ある日純子と名乗る女が現れ、住み込みで働き始める。今までの味気ない日々が変わってきた矢先……。表題作の「夕映え天使」をはじめ6編を収録した著者、久々の短編集。

森に眠る魚

角田光代 著

東京の文教地区で出会った5人の母親。雑誌でもてはやされるようなカリスマ主婦への憧れと上昇志向の女たち。嫉妬と羨望から仲むつまじかった関係が次第に壊れていく……。母親たちの孤独と痛みを描いた衝撃の母子小説。

電化製品列伝

長嶋有 著

家電製品の描き方に注目することは文学表現そのものを考えることにつながるのではという著者。18作品中に登場する家電を熱く語った異色の書評とエッセイ。こんな読み方があったのか！と目からウロコが落ちる1冊。



日本人の“命”を縮める「食」

郡司和夫 著

家庭の「外食化」、「給食」の崩壊、低い「食料自給率」、食材・食品の「汚染」など、食にまつわる重要事項を詳しく調べて問題点を提示。自分と自分の子どもの未来を守るための「最新情報」と「自衛策」を分かりやすく紹介された本。

最後の冒険家

石川直樹 著



2008年2月、熱気球による単独太平洋横断の途上で消息を絶った神田道夫。役場に勤めながら熱気球によるヒマラヤ越えなどに成功した冒険家。彼の弟子であり、気球のパートナーとして同乗したこともある著者が万感の思いで綴った「最後の冒険家」との4年半の記録。開高健ノンフィクション賞受賞作。

こんなにも面白い弁理士の仕事

奥田百子 著

模倣品対策など、知的財産にまつわる課題は山積され、その政策が求められる今日、特許法等の改正は度々行われている。その様な中、国家資格である弁理士の役割は更に重要なものになると考えられる。多様化した現代社会における弁理士の業務、役割にスポットをあてまとめられた一冊。

この世でいちばんすばらしい馬

チェン・ジャンホン 作・絵

青年の描く馬は、生きて飛びだしてくるという噂があった。戦が都にせまった時、一人の武将が勇敢な軍馬の絵を描いてくれ、と頼む。幼い頃から絵の修業に励み、宮廷の絵師となった青年と、青年の絵から生まれて戦場を駆け、戦の真実を目にした馬の心揺さぶる迫力満点の絵本。ドイツ児童図書賞受賞作。



かりんちゃんと十五人のおひなさま

ながわちひろ 著

もうすぐひな祭り。おひなさまを欲しがっていたかりんの家に、ひいおばあちゃんからおひなさまが送られて来ました。大喜びのかりんは、さっそくお母さんと飾りつけをします。その日の夜、キッチンから小さな話し声が聞こえてきて……。小さなおひなさまたちが活躍する楽しいファンタジー。

中央公民館図書室

ひつじぱん

あきやまただし 作・絵

ふかふかの大きなパン、とっても長いフランスパン、いろんなパンをかまで焼いている、ひつじのパンやさん。今日も楽しくパンづくり。ぱんぱかぱーん、とパンが焼きあがったよ！(打出文庫)



チェーン・ポイズン

本多孝好 著

平凡で孤独な会社員だった女性は、これからの未来に何の希望も持てず、自殺しようかと迷っていた。ある日、公園で見知らぬ人物に「自殺するのを一年待てば、ご褒美をあげます」と声をかけられる。長編ミステリー小説。

そのときあの人はいくつ？ 何歳でも歴史はつくれる

池上彰 監修/稲田雅子 文

モーツァルトは6歳の時、マリア・テレジアに招かれ御前演奏をした。葛飾北斎が代表作である「富嶽三十六景」を完成させたのは、71歳。私たちがよく知っている歴史上の人物の偉業をその時の年齢ごとに紹介した一冊。

七城公民館図書室



ともだち

谷川俊太郎 著

ともだちっておかあさんやおとうさんにも言えないことを相談できるひと。よい友は一生の宝であり、生きて行くうえで友だちがいかに大切かということをやさしいことばと楽しい絵により幼児にも分かりやすく語りかけてくれる絵本。(打出文庫)

僕の好きな人が、よく眠れますように

中村航 著

こんなに人を好きになったことはありますか？僕は我慢しなさいと言われて育ってきた。でも、生まれて初めて欲しいと言える気がした。彼女が欲しかった。でも、ふたりには許されない理由があった。とても切なく胸がしめつけられるラブ・ストーリー。

旭志公民館図書室



少年

千原浩史 著

「二度見」、「大ちゃん」、「僕とおばあちゃん」など全52篇を収録。普段の何気ない出来事を、独特の視点でおもしろ切なく書き上げた「千原兄弟」千原ジュニアの芸人魂と詩人魂が響きあう珠玉の第一詩集。

月夜の誕生日

岩瀬成子 作 / 味戸ケイコ 絵

今夜は月蝕。月の消えた間にみんなで誕生会を開きましょう。どんな不思議なことがおこるでしょうか？桃のような月の影の下で、誕生日の万里と動物たちが繰り広げる幻想的な出来事を描いた絵本。(打出文庫)

図書だより

問い合わせ先

中央公民館図書室 ☎ (25) 1672
七城公民館図書室 ☎ (25) 1580
旭志公民館図書室 ☎ (37) 3111 内線 303
泗水図書館 ☎ (38) 6866

私の推薦



みつなが とも き
光永 知生くん
(泗水小1年)

なかよしきょうだいトリケとトリブ

こわせ たまみ 作
伊東 章夫 絵

ぼくは、きょうりゅうの本が大すきです。とくにトリケラトプスの本が大すきです。

この本でーばんすきなところは、おとうとのトリブがくさのつるにひっかかっているところをおにいちゃんのトリケがたすけをよんでくれるところです。たすけにきてくれ

たきょうりゅうが、パラサウロフスとカスモサウルスとパキケファロサウルスとアンキロサウルスです。

みんなでちからをあわせてトリブをたすけてくれました。ともだちはいいなあとおもいました。ちゃんと「ありがとう」をいってかえりました。みなさんもよんでみませんか？

紹介者随時募集中

上コーナー「私の推薦」で、「お気に入りの本」を紹介してみませんか？自薦・他薦は問いません。詳しくは、各図書室・図書館まで。

耳より情報

旭志公民館図書室にお越しください

皆さん「旭志公民館図書室」をご存知ですか？ 以前は同公民館2階ホールを図書コーナーとしていましたが、合併後、旭志公民館1階の玄関右側へと移転し「旭志公民館図書室」として開室しています。新刊、話題の本、リクエストなどを取り入れていきますので、旭志公民館・旭志総合支所へお越しの際はぜひ「旭志公民館図書室」へお立ちよりください！

開館時間 午前8時30分～午後5時
閉室日 土曜・日曜・祝祭日・年末年始
(旭志公民館図書室)

3月のお楽しみ会

3月15日(日)午後2時から午後3時まで「おはなし会」をします。どなたでもお気軽にお越しください。(泗水図書館)

利用カードについて

進学や就職、引越などで住所や電話番号が変わった人は、利用カードの変更届が必要です。手続きがまだお済みでない人はお早めにお願ひします。(泗水図書館)

安部公房生まれる

1924年3月7日に東京で生まれた安部公房。数多くの小説を発表し、晩年にはノーベル賞の候補に挙げられ、国際的な評価も高い作家でした。代表作である「他人の顔」「壁」などを所蔵しています。この機会に読んでみませんか？
(中央公民館図書室)

3月の予定

	中央公民館 図書室	七城公民館 図書室	旭志公民館 図書室	泗水図書館
1 日	閉室日	閉室日	閉室日	
2 月				休館日
3 火				
4 水				
5 木				
6 金	午後5時で閉室			
7 土			閉室日	
8 日	閉室日	閉室日	閉室日	
9 月				休館日
10 火				
11 水				
12 木				
13 金				
14 土	きくちおはなしのもり おはなしかい 10:30～		閉室日	しすいっ子 童話会のおはなしかい 11:00～
15 日	閉室日	閉室日	閉室日	お楽しみ会 14:00～
16 月				休館日
17 火				
18 水				
19 木				
20 金	閉室日	閉室日	閉室日	休館日
21 土			閉室日	古典を楽しむ会 14:00～
22 日	閉室日	閉室日	閉室日	
23 月				休館日
24 火				
25 水				
26 木				
27 金				おはなしの部屋 11:00～
28 土	きくちおはなしのもり おはなしかい 10:30～		閉室日	しすいっ子 童話会のおはなしかい 11:00～
29 日	閉室日	閉室日	閉室日	
30 月				休館日
31 火				休館日